



高尾の緑

Vol.119

学校法人トヨタ東京整備学園
専門学校

トヨタ東京自動車大学校
Toyota Technical College Tokyo

国土交通大臣指定・文部科学大臣認定
〒193-0944
東京都八王子市館町 2193 番地
TEL 042-663-3211 編集責任者 望月 邦和

祝 入学おめでとう!! 平成27年度 入学式 444名で 元気良くスタート!!



校長 松浪良樹

新入生のみさん入学おめでとうございます。早く友達づくり学校生活になじんで生活して下さい。そして、自動車技術教育の先進校として人材育成活動を通じて、社会に貢献し立派な社会人として通用するように、挨拶、身だしなみ、コミュニケーション能力、といった豊かな人間性も身につけて下さい。また、夢や希望を具体的に思い描いて、それらの実現のため充実した学園生活を送って下さい。

上級課程へ進学した学生は、目標をより高く設定し、そしてチャレンジして自ら考えて行動することで、下級生の模範となって下さい。トヨタ東京自動車大学校は、夢や希望を叶えようと努力する皆さんを全力で応援する学校です。皆さん、これから我々と一緒に夢や希望の実現に向けて頑張りましょう。



スマートモビリティ研修棟 運用開始!!

スマートモビリティ科・1級自動車科の授業がスタート

新校舎のスマートモビリティ棟が、3月13日に竣工式を無事に終え、当校6号館として本格的に運用が始まりました。

トヨタが目指す安全・快適なスマートモビリティ社会で、活躍出来る人材育成を目指し建設されたこの校舎には、家とクルマのエネルギーの相互利用を学べるスマートハウスをはじめ、ソーラーパネルやCAD教室など、新技術の教育に対応できる設備が揃っています。



スマートモビリティ棟では、実習教室の他に電気・機械工作室や車両製作・改造作業などを行うストールはもちろん、休憩や自習に利用できる場所も整っています。

3階には、スマートモビリティ科や1級自動車科の学科教室があります。その前には、明るく広々とした学生ホール『ホワイエ』があり、WiFi環境やコンビニエンス『Yショップ』もあり、食事や休憩も気軽に利用出来る憩いの場となっています。



“夏”★夏休み特別企画★ SUMMER SPECIAL オープンキャンパス

★特別体験プログラム (参加自由)



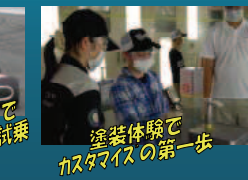
MIRAI同乗走行体験



オフロード車同乗体験 (オフロードキット使用)



校内サーキットで電動レーシングカート試乗



塗装体験でカスタマイズの第一歩



トヨタの販売店の話も聞けるチャンス

2015年 7 / 25 (土)・26 (日)・27 (月)
10:20 (開始) ~ 13:40 【特別体験プログラム (参加自由) は 13:40 ~ 14:30】

北海道・宮城・福島・群馬からの高校生応援ツアー実施決定!!

詳しくは HP又は電話でお問い合わせください。

学校法人トヨタ東京整備学園
専門学校
トヨタ東京自動車大学校
〒193-0944 東京都八王子市館町 2193 番地
お気軽にお問い合わせください!
TEL 0120-76-1929



学生部 部長 高柳 尚之



新入生の皆さん、入学おめでとう。入学して2ヶ月が過ぎ、新しい生活にも慣れてきたことと思います。

当校ではこの1年半、多目的広場や新校舎の建設、校内寮の外壁塗装などの工事が続き、グラウンドが使えないなど不便がありました。この4月から全ての施設を何の制約も無く使えるようになりました。

5月には西の隣接地も購入し、更なる教育環境の充実を図っていきます。皆さんはこれらの新しい施設を備えた新生トヨタ東自大の一期生ということになります。施設だけではなく、授業や校外活動も益々充実していきますので存分に勉強や活動をしてください。そして卒業の時には、「トヨタ東自大で本当に良かった」と思ってもらえるよう学校も全力でサポートしていきます。皆さんも一日一日を大切に「一生懸命」にがんばってください。

教育部 部長 河本 博司



入学おめでとうございます。4月の入学式を迎えてから早2ヶ月余り経ちましたね。学校生活や通学には慣れましたか、授業内容は今までと全く違うし、不安でいっぱいでしょうか。しかし、心配にはおよびません、しっかりと出席し、授業に集中し、解らない事は質問して解決していくという当たり前の事をしていけば良いのです。一年次で学ぶ習慣をしっかり身に付けた人は二年次以降安心して学生生活を送れることを忘れないでください。皆さんの夢の実現に向けて教職員一同、全力で応援していきます。



ボデークラフト科 栗田 愛美



Q1. 入学に当たっての抱負

来年3月に控えている国家試験に合格することです。ボデークラフト科でしっかり学び、車の構造や事故車、カスタム車の修理や改造と言った整備科とは異なることを学びその知識を現場に出た時十分活かす事です。取得した資格を無駄にせず、存分に発揮し、また現場で新たな事を学びその分野でのプロになる事が夢です。

Q2. 在学中にチャレンジしたいこと

ボデーペイントです。絵を描くことが好きなのでそれを活かせる事をやろうと考えています。エアガンでキャラクターや動物を描いてみたりそれをどう配置して綺麗にスタイリッシュに見せるかなど想像する楽しさが溢れ出てきます。描く楽しさ造る面白さが一番のやりがいだと思います。

Q3. 1年後の目標

トヨタ系ディーラーへ入社後エンジニアとして働き会社に貢献し、そして、社員の方々、お客様から信頼される人材になることです。

1級専攻科3年 佐野 秀登



Q1. 入学に当たっての抱負

上級学生になったことを自覚、意識しこれまで以上に努力していきたいと思っています。勉強面では、回路などの電気的な事も整備科よりも多くなり難しくなるので、解らないことをそのままにしないで解るまで先生方に聞き、自分で調べるなどして、知識を付けていきたいと思っています。生活面では、社会に出てから困らないように、言葉使い、時間を守るなど当たり前のことをしっかりできるようにしていきたいです。

Q2. 在学中にチャレンジしたいこと

プリウスカップや校内サービス技術コンクールなどの学校行事に積極的に参加していきたいと思っています。

Q3. 2年後の目標

これからの新しい技術も積極的に勉強し技術、知識を身に付けて、就職してトヨタ検定1級を取得しプロとして、お客様にまた整備してもらいたいと思われるような整備士になりたいです。

入学おめでとう

1級自動車科1年 川上 晴久



Q1. 入学に当たっての抱負

私が入学して気をつけたいことは、日々の健康面です。自動車の整備作業は体力が必要で、体調が悪いと良い仕事ができなと思うので、寮生活に早く慣れて栄養バランスの良い食生活を心掛けていきたいと思っています。それと日々授業終了後その日に勉強した内容を忘れないようにレポートにまとめ、テスト前にレポートを見て大事なポイントが良く解るようにしておきたいです。

Q2. 在学中にチャレンジしたいこと

在学中に取得できる資格はどれも積極的にチャレンジしたいと思います。また、学科試験、実技試験とも落とすことのないように日々勉強に励んでいきたいです。勉強以外にも社会に出て大きく成長できるような色々なことにチャレンジしたいです。

Q3. 4年後の目標

1級自動車整備士課程を経て海外での活躍も視野に入れていきます。今後の人生では思い通りにいかないことが沢山あると思いますが、そういったことにも臨機応変に取り組んでいきたいです。職場での仕事はミスなどのないように在学中にしっかりと知識と技術を身に付けたいです。

スマートモビリティ科 陳 鴻飛



Q1. 入学に当たっての抱負

これから2年間の勉強を通じてHVやEVに詳しくなり、また大学併修に積極的な取り組みをし、幅広い知識と技術を習得したいです。

Q2. 在学中にチャレンジしたいこと

スマートモビリティ科の自由な学習環境の中で時間を有効に使い、研究施設見学やERK-CUPなど、多くの校外活動を通してコミュニケーション能力を鍛えたいと思います。また、電気工事士やビジネス検定などの資格も取得し、実力を磨きたいです。

Q3. 2年後の目標

トヨタ東自大の卒業生として4年間の勉強の成果を活かし、より良いスマート社会を築いていける人材になりたいと思います。

自動車整備科 城戸 悠希



Q1. 入学に当たっての抱負

幼い頃から車に乗るのが好きで自分の車は自分で整備したいという気持ちがあり、一流の整備士を目指すためにはトヨタ東自大しかないと思い入学を決めました。

Q2. 在学中にチャレンジしたいこと

学校行事、ボランティア活動を積極的に取り組んでいきたいです。なぜかと言うと、私は今まで地域に貢献したことがないので。今回の気持ち胸に色々な経験と人の為に役立ちたいと思います。

Q3. 2年後の目標

作業が素早く正確で誰からも信頼されるような整備士を目指していきたいです。仕事をする上で色々注意していても失敗することもあると思いますが、同じことは絶対に繰り返さないように取り組みたいと思います。

自動車整備科 ゲン ドウ トアン



Q1. 入学に当たっての抱負

私はベトナムから来た留学生です。車が好きでトヨタ東自大に入学しました。入学したばかりですが学校の生活にも慣れ沢山の友達ができとても楽しいです。これからもクラスのみならずとも楽しく勉強していきたいです。

Q2. 在学中にチャレンジしたいこと

一つ目は自動車の整備技術を勉強することです。トヨタ東自大は自動車に多く接することが出来るので難しい整備にもチャレンジしたいと思います。二つ目はこれから友達が出来とても良い環境で日本語を話したり聞いたりする機会が多くなっていくと思うので、在学中に日本語検定2級そして1級とチャレンジしたいと思います。

Q3. 2年後の目標

大変ですが遅刻欠席をしなくて、良い成績をとりたと思っています。そして、国家2級整備士の資格に合格することです。

1年生レクリエーション 『高尾わくわくプロジェクト』



今年度入学した1年生372名が、4月16日から1泊2日目で『高尾の森わくわくビレッジ』と『高尾山』に行ってきました。入学早々の宿泊で不安もありましたが、クラスメイトとの友情を深める良いきっかけとなりました。



入学してまだ2週間、学生同士でお互いの事を良く知らないまま『高尾の森わくわくビレッジ』へ向かいました。最初に作ったカレーは、調理時間を間違え歯応えのあるものとなりましたが、味は最高でした。同じものが2つと無い特別なカレーとなりました。「プロジェクトアドベンチャー」では、小さな板の上に16人がターザンロープで飛び移るという項目があり、皆が子供のように大騒ぎし、笑顔で1日目を終えることが出来ました。

2日目はいよいよ高尾山。前日夜からワクワクが止まらず、ほとんど眠れないままの登山となりましたが、約2時間で山頂まで登ることができ、私の心は達成感で満たされました。仲間との強い絆が生まれた2日間でした。

自動車整備科1年 菅谷 雄太

消防避難訓練実施

『地震だ！』『火事だ！』その時、どうする！？



4月9日午前10:55。「(訓練)地震警報！10、9、・・・2、1！」『地震発生！』続いて火災発生と避難指示のアナウンス。「煙と落下物に注意して直ちに多目的広場に避難してください！」

昨年度完成したばかりの多目的広場への避難は1年生ばかりでなく職員さえも初めて。校内の全員が、緊張感を持つての避難となった。避難経路は長くなったが、避難開始から点呼終了までの時間が昨年よりも短かったのは、緊張のおかげかもしれない。訓練でよかった！初めての場所での災害時、あなたならどうしますか？

寮生サバイバル訓練実施

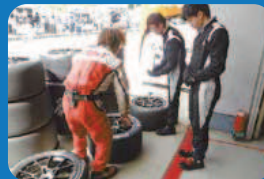


万一の災害に備えて、年に1度新入寮生を対象にサバイバル訓練を実施しています。学生自身の力で生き抜くことを目的とし、代表学生が指揮を執って訓練が行われました。防災備蓄庫・貯水槽の確認、アルファ米作り、発電機の取り扱い、毛布を利用した簡易担架作りなどの訓練を実施しました。各自が真剣に取り組み、実りのある訓練となりました。



2015 SUPER GT Round2 FUJI GT 500km RACE

『LEXUS TEAM ZENT CERUMO』メカニック&マネージャー体験記



スーパーGTメカニック体験

5月2～3日に行われたスーパーGT第2戦でLEXUS TEAM ZENT CERUMOさんでメカニック体験をさせて頂きました。

普段見ることの出来ないピットの中へ入り、目の前で進んでいくプロのエンジニアの仕事を見ることができとても感動しました。また、私は入学して間もないのでチームの為に出来ることがあるか不安でしたが、数多くの仕事をさせて頂き、嬉しかったと共にとても勉強になりました。

私は将来レース関係の職業に就くことも考えているので、その仕事を体験できた事はとても良い経験となりました。今後も機会があれば、もう一度メカニック体験に参加したいと思います。

自動車整備科1年 小宮山 雄太



スーパーGTマネージャー体験

5月2～3日に行われたスーパーGT第2戦でLEXUS TEAM ZENT CERUMOさんでマネージャー体験をさせて頂きました。私は今回が2回目のマネージャー体験でしたが、チームの方からも『前にも来たよね』と声を掛けて頂き、前回よりも緊張する事無くスムーズに仕事に取り組むことが出来ました。

私の仕事は立川選手・石浦選手のヘルメットなどの装備品準備や、スケジュール管理の補助をすること。また、スポンサーの方々の控室の運営も行い、貴重な体験を沢山することが出来ました。レースの結果は残念でしたが、チームの方に『また一緒に仕事したいね』と言って頂いたことが一番嬉しかったです。この経験を今後に活かして頑張っていきます。

自動車整備科2年 高橋 明乃



ボランティア活動 平成26年度 献血報告



本校では社会貢献活動の一環として献血を実施しており、平成26年度の献血は10月31日～11月2日までの学園祭期間と、3月5日の計2回行われました。多くの学生・職員にご協力いただいた結果、26年度の献血実施人数がのべ261名となり、昭和48年からの累計で「14139名」となりました。今年度も実施予定ですので、献血へのご協力をよろしく願います。

ボランティア活動 平成26年度 地域清掃



平成26年度の青少年対策桐田地区委員会主催の地域清掃は、11月22日、3月7日の計2回（7月5日は雨天中止）行われ、のべ85名の学生が参加してくれました。清掃は学校周辺の湯殿川を中心に行われ、環境美化と地域交流の大使として頑張ってくれました。今年度も行われますので、是非皆さんも参加して地域との交流を深めましょう。

LETTER FROM 卒業生

1級自動車科4期卒
エフティテクノ株式会社 永野 隆之さん



こんにちは。1級自動車科4期卒業の永野です。
 私は、ネットヨタ神奈川株式会社に入社後転職をし、現在はエフティテクノ株式会社にて車両の開発をしています。
 販売店での仕事でも、開発の仕事でも、学校で学ぶ自動車の基本は、最も大切で、自分の財産に必ずなります。
 また、仕事の現場では様々なことが起きます。行き詰まったときに支えとなるのが、会社の上司、同僚、専門の同級生です。
 どうしたら効率よく確実な作業ができるのか、同僚と夜遅くまで語り合ったときもありました。たとえそのときに解決しなくても、たくさ

ん勇気づけられて来ました。
 現在の趣味は、学生時代に始め、今までも続けている、モータースポーツです。整備科(専門科)からの友人に声をかけたのが始まりですが、様々な方々のサポートを受け、車両製作から大会出場まで大切な仲間と共に、良い経験ができたことに感謝しています。
 みなさんも、今一緒に過ごしている仲間たちとの時間を大切にしながら、様々なことに挑戦してください。
 最後になりましたが、健康に留意して、今後も勉学に励んで下さい。

未来を応援！こちら就職支援課!!

新入生の皆さん、こちらは就職支援課です。文字通り、学生の皆さんの就職活動をサポートする部署です。

授業に慣れた頃なのにどう就職活動の話?かもしませんが、特に自動車整備科の皆さん、就職活動(就活)の時期はすぐにやってきます。その時が来ても落ち着いて就活できるよう、いくつかポイントをお伝えしたいと思います。

1つ目は、クルマに関わる仕事に誇りを持ってほしい。「今の車は壊れない」ということはなく、整備士がメンテナンスをすることで快適に使用できるものです。整備士は社会での重要な役割を果たす仕事なのだから、誇りを持って臨んでほしい。そうすれば就活でもしっかりした手応えを得られるはずです。

2つ目は知識を貪欲に吸収してほしい。与えられた課題をこなしているだけでは勉強は面白くない!どんどん知識を増やして、ぜひともクルマのマニアになってほしい。自分から積極的に学んで知識や技術のレベルが高くなること、自信を持って自分を売り込むことができるようになります。

3つ目は当たり前ですが、誠実になることです。ニュース等で嘘や言い訳をする場面を見ることがありますが、やはり見苦しいもの。誠実さや真面目さは普段の生活から育ってきます。「磨いた技術に真心(こころ)をこめて」というすばらしい言葉がトヨタにはあります。

とはいえ、新入生は3回目の試験が終わわり、まずは遅刻、欠席しないよう、時間と健康の管理をしっかりお願いします。既に遅刻、欠席しちやった!という人は再発防止をして元気に登校しましょう。

from 相談室



開室日 毎週 火・木曜日
直通電話 042-663-3352
E-mail refre.ttct@gmail.com



あなたは最近、どんなことに「いいね!」と感じていますか?新年度が始まり、これからの学校生活では視野を広げて、今までとは違うことに興味心を持って下さい。

私たちは普段、世の中の多くの物事や多くの人の中から、なるべく自分の感覚に合いそうなものを選び快適に暮らそうとします。けれど現実の生活では、自分の感覚とは合わない想定外の物事や、思い通りにはいかないことに対して、「興味がない」と関わりを避けたり、「気に入らない」と一方的に批判しがちになってはいませんか?実はそんな時こそ、合いそうになり物事や人についてではなく、そう感じる自分自身の方を見つめ直す絶好のチャンスなのです。自分の感覚や思いだけにこだわり過ぎてはいないだろうか?こだわりがあるなら、それは何故だろうか?相手の立場に立って想像することは出来るだろうか?といったことについて冷静に考える力を発揮してみたいのです。視野を広げて、こだわりから自由に解放され、新しいことにも関心を持ち、さまざまな人と関わっていくことが、思わぬ成長のきっかけにもなるものです。食わず嫌いなものもたいたない!自分で可能性の扉を開きたくしないようにしましょう。

とは言っても、時には新しくチャレンジするような力など湧きそうにもなくて、「なんだか疲れたな…」などということもあるかもしれません。そういう時には相談室で気分転換しませんか、待っていますよ!

～社会が求める人材育成のために～

学生達の夢や可能性を広げるための奨学金制度の拡充や先進技術により学びやすくする環境整備のため、多数の企業様からご支援を頂いています。

平成27年3月1日～平成27年4月30日まで

日野自動車株式会社様

匿名除く

クラブ紹介



当校ではクラブ活動のことを校友会と呼びます。現在、野球、サッカー、テニス、バスケット、卓球、バレーボール、バドミントンやクロスカントリー、自転車、武道部といった計10のスポーツ系の部活と、手話、モーターサイクル、ラジコン、自動車研究部など計5の文化・技術系の部活があります。

週1～2回活動するクラブが多く、厳しい練習をするような部活動では無く、初心者の人でも楽しく活動できるものばかりです。

定期的に参加しているクラブも多く、専門学校の大会やその他各種大会にも出場しています。また、EV(電動)カートやラリー、ジムカーナなど自動車関係のレースにも出場しており入賞も果たしています。

クラブ活動することで先輩や後輩との繋がりが出来たり、ストレスの発散が出来ます。視野を広げるためにも積極的にクラブ活動に参加してみたいかがでしょうか。



教育部 小向剛志先生

こんにちは。4月より職員としてお世話になる事になりました、小向剛志と申します。

私は東京工科大学を卒業し、日産サニー東京(現日産プリンス西東京)に勤めていました。トヨタ車の知識はほぼありませんが、19年間続けてきた整備士としての経験を生かし、整備士という職業のやりがいや楽しさを伝えていきたいと思っております。皆さんどうぞよろしくお願致します。



教育部 鈴木充正先生

4月より職員としてお世話になる事になりました、鈴木充正と申します。私は本校の専門科を8期で卒業後、東京トヨベットに入社し、店舗から本社までサービスを中心に仕事をして参りました。その経験を生かし、学生達にサービスの仕事の楽しさを伝えていきたいと思っております。よろしくお願致します。



New 新職員紹介 Face



看護師 榎谷啓子さん

はじめまして。4月より看護師としてお仕事をさせていただいております榎谷啓子です。出身は兵庫県です。病院以外の施設で働くのは初めてです。不慣れな点があるかとは思いますが、頑張りますのでよろしくお願致します。



学生部 柏木優菜さん

はじめまして!4月から職員としてお世話になっている柏木優菜です。出身校は都立日野高校です。車とバイクが好きなのでこちらで働けることがとても嬉しいです!たくさん学んで一人前の社会人になれるよう努力してまいります。まだまだ出来ないことの方が多いですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いたします。



総務部 矢萩典子さん

改めてこんにちは。事務室で奨学金業務を中心に担当している矢萩典子です。これまでは派遣職員としての所属でしたが、4月より晴れて皆さんの仲間となったの新職員紹介です。学費等に関する悩みや相談がありましたら全力でサポートしていきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願致します。



教育部 石井裕樹先生

4月から職員として入りました石井裕樹です。1級自動車科12期卒業なので、3ヶ月前までは学生として学校に通っていました。学生の頃の経験を皆さんにフィードバックしていきたいと思うので学生生活や勉強、テストのこととで分からない事があれば何でも聞いて下さい。答えられる事には全力で答えたいと思います。



教育部 片桐周平先生

はじめまして。4月からお世話になることとなった、片桐周平です。私は本校の卒業生ではありませんが、東京トヨタでエンジニアとして働いた後、この3月まで別の整備専門学校で教鞭を取っていました。それぞれで学んだ知識や技術を活かし、皆さんと共に進化を続けていきたいと思っていますので宜しくお願致します。